

3・4月

放蜂場所・放蜂数決定

—美濃屋流—

1. 放蜂の考え方

1. 資源保護を願って、山のものは山に返せ！！
2. 子孫に残せ、豊かな自然！
3. きれいな山に放せ！
4. 険しい山に放せ！
5. 金は掛けずに！
6. タイミングよく！
7. 安全に気持ちよく！

2. 放蜂数の決定

1. 放し過ぎるな！
2. 必要な数だけ放せ
3. 毎年同じ時期に同じ数を
4. 林は少なく、土手には多く
5. 尾根より沢筋に多く

4・5月

放蜂時期/時間/方法

—美濃屋流—

1. 放蜂時期はいつか？

1. 桜の花の咲くとき(桜前線到着時)
2. 唐松・ケヤキの新芽が色づくとき
3. 山吹の咲くとき
4. 初冬落葉時

2. 放蜂時間は？

1. 朝（寒冷地まとまり型）
2. 昼（温暖地拡散型、寒冷地拡散型）
3. 夕・夜（自分のこだわり場所）

3. どのように？

1. 移動中の保管・・・保冷BOXで寒さ対策
2. 枯葉に隠れる蜂はそっと物陰に隠す
3. 飛び出る蜂はそのまま
4. ネズミ等小動物対策、鳥対策に注意
5. 砂糖水は基本的に与えない
6. 砂糖水を与える場合は天敵を意識する